

# 「有珠山噴火5年復興感謝祭 inとうや湖」事業が終了

**有** 珠山噴火から5周年を迎えた町では、復興を祝うと同時に全国からの支援に感謝しようと「有珠山噴火5年復興感謝祭inとうや湖」事業を決定し、1年を通じて様々なイベントを行ってきましたが、2月6日から1週間開催された洞爺湖温泉冬まつりをもって終了しました。同事業に参加いただいた各

種団体や町民のみなさんには、ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。

1年間を振り返ってみると、昨年の5月14日に同事業の幕開けとして、記念セレモニーを町と同実行委員会が主催して、洞爺湖文化センターで開催。噴火当時お世話になった近隣の市町村長や復興関係者約150人を招待し、あらためて感謝の気持ちを表しました。

夏には、洞爺湖温泉夏まつりとタイアップして、箱根町の大名行列を11年ぶりに、招聘。本町地区と洞爺湖温泉地区で雄大な大名行列が披露されました。その他噴火再現花火大会、洞爺湖音頭100人踊りなど多

様な企画で夏まつりを彩しました。

秋に入ると、有珠山の噴火メカニズムを探った、日本火山学会の公開講座や好評を博したNHKBS「ふるさと皆様劇場」の公開録画が行われました。

12月には、洞爺湖で初めてのクリスマスイベント「ホーリーライトクリスマスin洞爺」を開催し、ライトアップされた洞爺湖畔に、住民や観光客らが魅了されていました。

そして一年間の同事業の締め括りとして2月6日から12日まで、2006洞爺湖温泉冬まつりが開かれ、国際人間ばんばラフティング大会やアイス早食いなど、冬ならではの企画で楽し



箱根大名踊り

みしました。最終日の12日には全道のチビッコ雪合戦大会も開かれ、寒さに負けず元気に雪球を投げあいました。

このほか、各種団体や学校などのご協力をいただき、同事業の協賛企画として様々な催しやスポーツ大会などがこの1年間を通じて行われてきました。改め

## 町道洞爺駅跨線橋 通り線開通

**蛇** 田町役場とJR洞爺駅とをつなぐ町道洞爺駅跨線橋通



園児と手をつないで渡る長崎町長、篠原議会議長

て感謝いたします。

噴火から6年目に入る今年、洞爺村との合併で、「洞爺湖町」として出発することになります。噴火の災禍から復興、復旧に町民一丸となって向ったエネルギーを、新しい町作りにも反映させていきたいものです。

り線の開通式が、2月14日行われました。

屋根付の全天候型で、通路の長さは、自由通路を含めて254m。老朽化した同駅横の跨線橋の架け替えと交通安全対策を目的に作られました。同時に有珠山噴火の避難時には、小学校や役場がある山側から国道がある海側に安全に避難ができるように考えられています。

開通式では、町長や篠原議会議長などが紅白のテープに、はさみを入れ完成を祝いました。その後本町保育所の園児らと渡り初めを行い、透明シールドに覆われた通路に園児達も喜び一杯の様子でした。